



農大二中進路通信

令和6年1月9日(火)
第18号 農二進路指導部

冬休みが終了！三学期がスタート！



長いようで短かった冬休みが終わり、2024年が始まりました。2024年は十干では甲、十二支では辰にあたるため、甲辰(きのえたつ)の年となります。“甲”はものごとの始まり、“辰”は勢いと大きな力、成功ととらえることができるので、この二つが合わさる甲辰の年は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった意味となるため大変縁起のよい年になると考えられています。前回の1964年の甲辰の年には東京オリンピック開催や東海道新幹線の開業など、日本にとって象徴的な出来事が相次ぎました。カルビーの「かっぱえびせん」が発売されたのもこの年ですし、三越呉服店から三越百貨店へと生まれ変わったのもこの年です。この2024年のスタートともみなさんは何かを始めましたか？または始めようと思っていますか？新たな成功を目指して、何かにチャレンジするのに最適な甲辰の年ですから、何か新しいことにチャレンジしていきましょう。そして、龍のごとく、上に上に上昇していく、「飛躍」の年にしたいものです。



さて、本日3学期がスタートしましたが、みんなも知っているように、昨年12月には中等部の第一回の入試があり、今週末には第二回の入試があります。いよいよ君たちは二年生になりますね。いつまでも甘えん坊さんの一年生ではいられません。最近、先生たちから、そろそろ2年生になる準備をしてほしいと言われるようになってきましたが、みなさんにとって2年生になる準備とは何でしょうか？いくつかあると思います。

まずは学習面です。中1の英語、数学、国語の“完璧な理解”です。もう君たちは気が付いたと思いますが、英語に関して言えば、中一の一学期後半に大きな山がありました。そのときにしっかり文法事項を習得できたからこそ、2学期の英語がとても簡単に感じた人が多かったと思います。doがdoesやdidに単純に変わった否定文や疑問文、現在進行形ができた人ならば、過去進行形ではbe動詞を過去形にするだけなど、一つのベースがあって、それをちょっと応用するだけの話です。一方で一学期の学習があいまいだった人は2学期も大変な思いをしたことでしょう。2学期には本来であるならば公立中学の二年生で習うようなことも習い始めました。三学期はその続きをし、来年、中等部2年生で習う内容に関して言えば、多くの教科で、中2の内容+中3の内容です。したがって、中等部一年で習う内容がしっかり理解できていない場合は来年、本当に苦しみます。しっかりと復習をし、中二への準備をしていきましょう。

そして、生活面です。2学期の最後に遅刻指導がありました。2学期の遅刻の数が、ある一定の数より多い生徒は生徒指導部長より指導が入りましたね。二年生になるにあたって生活のリズムを見直し、整え、1学期にできていたことをもう一度できるようになることです。後輩は先輩のことをよく見えています。もし、仮にみんなが朝活に毎日遅刻して平気な顔で学校に来ていたら、向かいの教室にいる新中一生はどう思うでしょうか？先輩が遅れているのなら、自分たちも遅れても大丈夫なんだと思ってしまおうでしょう。もっといえば、そんなだらしない生活をしている人から偉そうに学習や生活に関する何らかのアドバイスをされたら、反発されてしまいます。先輩として後輩の見本となるような生活をしてほしいものです。生活を整えるのは今です！

最後に意識面です。君たちは栄光の一期生です。「創造」と「開拓」の精神を胸に、自分たちの言動で見せていくのだという農大二中スピリットが大切です。その意識を強く持ち、甲辰の年にふさわしい行動を後輩に対して、自らの背中を示して行ってほしいと思います。

2学期の後半はインフルエンザや体調不良の生徒が多くいました。まだまだ、インフルエンザやコロナ等の病気は流行っています。楽しく学校生活を過ごすためには健康が一番ですので、体調管理をしっかりしていきましょう。1年生全員、3学期は元気よく登校してほしいものです。では短い3学期ですが、お互いに頑張っていきましょう！

2 会アドバンスの実施について

将来難関国公立大学や医学部医学科などを志望する全国の学力上位層を対象としたハイレベル記述模試 2 会中学アドバンスを2月1日(木)に実施する予定です。前回の駿台模試の時にいい感じだった人はこの模試でもしっかり結果を出し、そうでなかった人は今回こそ自分の思い描く到達度を目指して頑張してほしいと思います。この模試は駿台同様に難関大学合格を今から視野に入れ、全国の学力上位の母集団の中で、到達学力レベルの把握、全国規模での個人の学力の位置づけの確認ができます。これからの勉強に必ず役立ちますので頑張りましょう！範囲は右の通りです。英語は見ての通り2学期にすべて終わっています。しっかりと復習しておけば十分高得点が狙えます。数学は人によって習熟度がちがうと思うので苦手分野は今から対策を立てていきましょう。国語に関しては12月に課外がありましたね。難易度はかなり高いようなので、準備が必要です。具体的な対策は担当者に聞いてください。いずれにしても、過去問題や問題集に1月は取り組んでいくと思いますが、一度出た問題は二度と出ませんが、類似問題やその問題傾向は一緒になると思いますので、まずは自分で演習の時間を十分にとり、たとえ演習で間違えたとしても、間違えた問題ができるようになることが大切ですのでやりっぱなしにしないように。そして、たとえ答えがあっていたとしても勘で解いた場合はしっかりと理解でないことが多いので、解き直しの際にはそうした問題もしっかり復習しないとイケませんね。さあ、頑張ろう！

以下は模試のスケジュールです。

8:50～ 8:55	5分	受験注意、事項説明
8:55～ 9:55	60分	国語
10:10～11:10	60分	数学
11:25～12:25	60分	英語

*終わったら回収、模試の自己採点、および振り返り 12:40～ 昼

1年生	
英語	リスニング、be動詞の文、一般動詞の文、命令文、代名詞、名詞の単複、形容詞、疑問詞、現在進行形、can、過去形（be動詞・一般動詞）、過去進行形【60分】
数学	<p>〈共通問題〉正の数・負の数、文字と式、式の計算、1次方程式、連立方程式(A=B=C型の連立方程式を含む)、1次不等式、平面図形、空間図形、平行線と角(同側内角を含む)</p> <p>〈選択問題〉※①②から1題選択</p> <p>①比例・反比例(中点の座標、対称な点の座標、移動した点の座標の求め方を含む)</p> <p>②合同、三角形と四角形(三角形のみ)</p> <p>【60分】</p>
国語	論説文、小説【60分】

空手男子健闘!

12月25日(日)にALSOKぐんま武道館にて第18回群馬県中学生空手道選抜大会 兼 第18回全国中学生空手道選抜大会県予選が行われました。その結果、中学1年男子形の部において、C組の富樫君が第3位に入賞し、全国選抜大会への出場権を獲得しました。すごい!! 1,2学期も勉強以外にもプログラミングや科学の甲子園、放送部、水泳などさまざまな分野で活躍した生徒がいましたが、農大二中生は何事も全力投球! 自分の光り輝く分野でいいところ、得意なところを伸ばしていこう! 何か自分の中でがんばれたという自信がいろいろな場面で生きてきます。結果が全てではありませんが、結果が出ない努力は本当の努力ではないとの見方もありますし、まだまだ何か不足なかつたのだと思います。どうか結果にコミットする努力を! 富樫君、全国大会もがんばれ!



NI探究発表会はもうすぐ!

3学期に入るといよいよ計画書の発表会があります。2月にグループ発表、3月には全体発表です。そして、来年は探究を始めていくこととなりますのでこの計画書がしっかりと考えられていないと来年ぐちゃぐちゃになります。家を建てるのに、感覚で建てる人はいません。設計図を書いて、いついつまでにここを仕上げるというプロセスを持ってやるからこそ、建物は建つというものです。他人任せにすることなく、班のメンバー全員で協力してがんばってください。基本的には全員がプレゼンはやりますので、予定を確認しながら準備を進めてくださいね。以下がその予定となります。何か質問があれば探究の担当者までお願いします。また、保護者の皆様も3月16日(土)の発表会には参観できますので都合がございましたら、是非お子様たちの頑張りを見てあげつつ、コメントやアドバイスを頂けたらと思います。



<3学期>

1月25日(木) *短縮授業 NI探究グループ発表準備 LHR①、総合②

2月 1日(木) NI探究発表 リハーサル

2月 8日(木) NI探究グループ発表会 *全グループ(G)発表 @各教室
優秀チーム1グループが学年発表会(@武揚ホール)で発表

2月15日(木) NI DAY(NI探究I発表会)発表準備①

2月29日(木) NI DAY(NI探究I発表会)発表準備②

3月 7日(木) NI DAY(NI探究I発表会)発表準備③ リハーサル

3月16日(土) NI DAY(NI探究I発表会)本番

8:50~ 9:10(10分) 各発表教室の準備

9:15~ 9:25(10分) 開会式 @武揚ホール

9:40~10:10(30分) Group 1発表 @中等部2階の教室と高校3年の2教室

10:10~10:40(30分) Group 2発表 @中等部2階の教室と高校3年の2教室

10:55~12:40(105分) NI探究全体発表会 *代表 Group みの発表

*保護者や企業の方は9:40~から見に来る予定



第 三 回 英 語 ボ キ ャ ブ ラ グ ラ ン プ リ

昨年の12月中旬にこれまで習ったボキャブラリー(1~1300)の100問テストを実施しました。実際は一問の中には3つくらい単語が入っていたので問題数は100問ですが、実質300単語くらいだったのでしょうか？90点以上の生徒の名前とスコアを張り出しましたが、結果はC組が21人とダントツに多かったですね。しかも100点が8人！これはすごい！ちなみに90点以上はA組が5人、B組が9人でした。C組の平均点も87点と頑張りの勢いが止まらない！C組の強さが目立ちましたね。思えば、社会人講師の講演会
のとき、音楽センターで単語の勉強をクラス全体でがっがっ勉強していましたね。

もちろん、個人で言えばA組やB組にも頑張っている人はいましたが、やはり、大切なのは集団の力です。C組の生徒で98点と2問ミスしてしまった生徒がいました。「先生、聞いてください！2問、めちゃくちゃ簡単なケアレスミスで落としました！むっちゃ悔しいです！〇〇に負けたんです！」と98点といえば、A組やB組ならば、めちゃくちゃ上位(2位)です。おそらく鼻高々になっているかもしれません。ただ、C組で98点と言えば、上に14人もいるのです。「他の人に負けたくない！」というその生徒の思いが悔しさとなって、さきほどの言葉となって表れたのです。今、C組という集団の中では頑張ることが当たり前、できないこと(実際にはしてこないこと、しないこと)は恥ずかしいという集団の力が働いているのでしょう。そして、何よりもそんな高いレベルにいるからこそ、他の子たちに負けたくないという思いが働いているのだと思います。これはお互いに切磋琢磨している素晴らしい環境だと言えます。もちろん、変な意味で競争を煽っているのではありません。ただ、やはり「〇〇に負けたくない！」という思いは生徒たちにとって大きなモチベーションになることは確かですし、お互いにいい意味で高め合えるならば、そんな素晴らしいことはありません。



また、A組やB組がダメだといっているわけではありません。しかしながら、全く勉強をせずに単語テストに臨んだ生徒もいましたし、点数がとれなくても気にしてなさそうな生徒もある一定数いました。点数の高い生徒に対して、「すげ〜！」「さすが〇〇！」といった声が上がっていたのも事実です。もちろん、頑張った結果ですから、その生徒たちはすごいですし、賞賛されるべきことです。でも、98点を取り、実際にクラスで15番目の生徒が、周りから「すげ〜！」と言われるのでしょうか？やはり、本人が発したように「悔しい！」という思いが先にくるのではないのでしょうか？どのレベルの生徒がクラスのマジョリティを占めるのかはクラスとしては大切なところです。頑張る人たちがマジョリティを占めれば周りも競うように頑張っていきます。頑張らない人がマジョリティを占めると頑張る人たちが浮いてしまいますし、かわいそうです。そして、何よりクラスとしての発展もありません。お互いに高め合える集団でいたいものですね。3月には第三回ボキャブラグランプリがありますので、そこでは全クラス均等に90点以上が欲しいものです。頑張ろう！

行事予定

1月9日(火)	始業式 *6限まで通常授業
2月1日(木)	Z会アドバンス模試 1~4限
2月8日(木)	NI 探究グループ(G)発表会
2月22日(木)~2月27日(火)	期末試験
3月16日(土)	NI DAY(NI 探究 I 発表会) *全員発表します
	NI 探究成果発表会 *代表 G のみ発表
3月22日(金)	令和5年度修了式